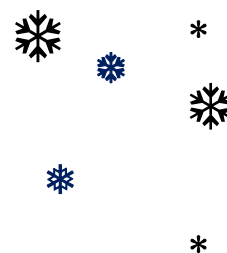


ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>

お知らせ <<Information>>

- 1 秋の叙勲受章
- 2 2022年度 日臨技 中四国支部医学検査学会(広島県)開催案内
- 3 2021年度 第54回中四国支部医学検査学会(岡山県)に関するお知らせ
- 4 タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会(広島県)開催案内
- 5 中四国支部遺伝子研修会
- 6 第39回広島県医学検査学会(第4報)
- 7 病理細胞部門研修会
- 8 第3回生理部門研修会 ~消化管エコー~
- 9 第2回東部地区一般研修会
- 10 第1回東部地区血液研修会



報告 <<Report>>

- 11 理事会報告

秋の叙勲受章 「瑞宝双光章」

祝 受章
小川 勝成 技師 (広島大学病院)

2021年11月3日付けで瑞宝双光章を受章されました。
下記リンクで確認できます。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/news/67481>



Wikipedia より引用

2022年度 日臨技 第55回中四国支部医学検査学会 —広島開催—

学会テーマ
決定!!

メインテーマ : 共創「Co-Creation」
サブテーマ : 「知識」「技術」「信頼」

【開催日時】 令和 4 年 10 月 22 日

【開催場所】 広島国際会議場

【テーマへの想い】 広島大学病院 診療支援部 臨床検査部門 樫山誠也 技師より

第 100 代内閣総理大臣 岸田文雄総裁は広島県臨床検査技師会の顧問である。
岸田総理自らが名付けた内閣「新時代共創内閣」そして、流行りのワード「多様性」から多職種との協働を思い浮かべた。

「共創」

2004 年、米ミシガン大学、C.K. プラハラード教授らが共著『The Future of Competition: Co-Creating Unique Value With Customers(邦訳:価値共創の未来へ-顧客と企業の Co-Creation)』で提起した概念。

「Co-Creation」は「共に必要とする者が協働して新たな価値を創造する。」と解釈。

— 共創を必要とする環境 —

- I. 長期安定の環境。医療の進歩の中で画一的継続は衰退であり、風を吹き込むための共創。
- II. 職種の枠組みの中で優位性を維持し成長する社会。業界は多様な職種の集合体として共創する。

「共創」を実践するには、「理解」、「技術」、「人格」によって新たに生み出すことが必要

理解：深い知識と考察

技術：技術力の蓄積

人格：信頼の醸成

上記のビジネス概念を自分の仕事に当てはめ、三つの柱を実践することで共創する。

メインテーマ 共創「Co-Creation」

サブテーマ 「知識」「技術」「信頼」

とした。

2021 年度 第 54 回中四国支部医学検査学会（岡山県）に関するお知らせ

2021（R3 年度）中四国支部医学検査学会は 12/3～12/26 の期間中、オンデマンド配信いたします。おかげ様で事前登録は 700 名余りの会員の方々に登録を頂きました。

事前登録をお忘れの方、オンデマンド配信中でも参加登録は可能です。詳しくは、[学会ホームページ](#) (<https://convention.jtbcom.co.jp/jamt-cs2021/>) をご覧ください。

タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会（広島県）開催案内

本講習会は、新たに業務範囲に追加された行為の 8 項目においては、あらかじめ、厚生労働大臣が指定する研修を受けなければならないとされました。

この研修は、厚生労働省で定められたカリキュラム（内容・時間）に準じ、Web を用いたオンデマンド方式での基礎研修 700 分と各都道府県単位で開催する実技講習 360 分から構成されます。

厚生労働大臣指定講習会については、当該行為の現場での実施の如何に関わらず、国家資格への業務追加であるため、既に資格を有しているすべての臨床検査技師の修了が望まれ、もれなく受講をお願いいたします。

開催日時 令和 4 年 3 月 6 日（日） 9:00～17:00

場所 広島市医師会看護専門学校 広島市西区観音本町 1 丁目 1 番 1 号

募集人数 60 名

受講料 15,000 円

参加資格 臨床検査技師免許取得者・Web を用いたオンデマンド方式での基礎研修 700 分修了者

申込開始日 令和 4 年 2 月 1 日（火）～ 定員になり次第終了

申込方法

1. 指定講習会の受講申し込みは「臨床検査技師タスクシフト/シェアの厚生労働大臣指定講習会の案内」画面から「受講申込方法」の該当者欄を確認し「講習会に参加を申し込む」をクリックして参加申し込みをして下さい。
2. 指定講習会受講申し込みは、全てホームページ上で行いますので、必ず日臨技から届く返信メールを確認し、必要な手続きを行って下さい。
3. 指定講習会当日は、必ず受講票を各自印刷の上、必ず写真を貼付しご持参ください。
4. 指定講習会の講義順序や時間なども変更となる可能性があります。

【問い合わせ】

一般社団法人 広島県臨床検査技師会

実務担当責任者 森田益子

〒730-0013 広島市中区八丁堀 6-10 グレイスビル 801 号

電話番号： 082-502-6011 FAX： 082-502-6031

2021（R3）年度 中四国支部 遺伝子研修会のご案内

【テーマ】 「コロナ禍での遺伝子検査を振り返って」～PCRを取り巻く現状から、最新のトピックスまで～

【日時】 オンデマンド事前学習：令和 3 年 1 1 月上旬～令和 3 年 1 2 月中頃

ライブ研修会：令和 3 年 1 2 月 1 8 日（土） 1 4 時 0 0 分～17 時 3 0 分

【開催】 ZOOM ウェビナー

【定員】 1 0 0 名

【受講料】 参加費1000円（非会員：2000円）

【事前オンデマンド】 PCRの基礎について、テキスト及びオンデマンド動画にて自己学習

【研修会】

14：00～開会式森田益子（広島市立安佐市民病院・広島県臨床検査技師会会長）

14：10～セッション①PCRの基礎と酵素、Bufferの注意点（仮）

講師：上田茜（東洋紡株式会社バイオプロダクト営業部）

座長：矢内綾佳（広島大学病院）

15：20～セッション②遺伝子検査室紹介とPCR操作の注意点（仮）

講師①：嶋村与志（ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社）

講師②：長谷麻樹子（ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社）

座長：梶田比呂志（広島赤十字・原爆病院）

16：30～セッション③クリニカルシーケンスに対応したラボのご紹介

講師：佐藤寛子（理研ジェネシス遺伝子解析部）

座長：小松真由美（広島大学病院）

【参加申し込み】

研修会およびオンデマンド配信への参加申し込みは日臨技の研修会事前参加登録をご利用ください
ますようお願いいたします。また、不明な点等ございましたら、事務局までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】 広島県遺伝子部門：hiroshimaidenshi@gmail.com

*本研修会ではPCRの基礎から最新の話題までの講演を行います。基礎知識として遺伝子検査の用語
や原理を知っていただいたうえでご参加いただくために、基礎知識の事前学習としてオンデマンドにて
解説動画をご案内いたします。（広臨技HPよりアクセス予定）参加申し込み確認後、WEBページやウェ
ビナーURLをメールにてご案内いたします。

研修会当日はライブ配信にて講演会を行います。ZOOM ウェビナーを使用する予定です。事前に PC



またはスマホなどの動画視聴環境の確認をお願いいたします。メール受け取り設定も合わせてご確認下さい。

主催：(一社)日本臨床衛生検査技師会中四国支部
実務担当技師会：広島県臨床検査技師会

第 39 回広島県医学検査学会 <第 4 報>

第 39 回広島県医学検査学会を以下のとおり開催いたします。

【開催日】令和 4 年 2 月 20 日 (日)

【開催方法】Web 開催

【配信場所】三原国際ホテル

〒723-0014 広島県三原市城町 1 丁目 2-1

【内容】

1. 学会テーマ：Go to the next stage ～これからの臨床検査技師～
2. 一般演題：13 題
3. みんなで考える症例検討会 (2 題)



<一般演題> (発表順未定)

| 部門 | 氏名 | 施設名 | 演題名 |
|-------|-------|-----------|---|
| 血液 | 大長美由貴 | 中国中央病院 | 骨髄系腫瘍への形質転換を認めた高齢者 T リンパ芽球性白血病の 1 例 |
| 血液 | 金重仁美 | 広島市民病院 | 当院で経験したフィブリノゲン異常症におけるスクリーニング方法の検討 |
| 血液 | 山本華 | JA 尾道総合病院 | 全自動総合血液学分析装置 Alinity hq による強乳び検体を用いた光学的ヘモグロビン測定の有用性 |
| 血液 | 住吉 彩 | 舟入市民病院 | 皮下出血を契機に D ダイマー偽高値が疑われた 1 症例 |
| 輸血 | 鍵原碧 | 広島市民病院 | 当院における全自動輸血検査システム ORTHO VISION による微量検体 |
| 微生物 | 村上祐人 | 日本鋼管福山病院 | サーベイランスでの経験により菌種を同定できた Staphylococcus pseudintermedius 感染症の 1 例 |
| 微生物 | 天野亜希 | 東広島医療センター | 当院で乳腺炎患者から分離できた Corynebacterium kroppenstedtii の 3 症例 |
| 微生物 | 三浦香苗 | 中国中央病院 | 喀痰のグラム染色を契機に診断された肺結核の 1 症例 |
| 微生物一般 | 高橋規恵 | 三原赤十字病院 | 当院の COVID-19 検査状況について |
| 病理 | 前田志穂 | JA 尾道総合病院 | 病理技師が行う手術摘出材料の切り出しの利点と欠点 |
| 生理 | 西村勝夢 | 呉共済病院 | 経カテーテル的大動脈弁植え込み術 (TAVI) 後に溶血性貧血を引き起こした 1 症例 |
| 生理 | 西本真理 | 中国中央病院 | 腹部超音波検査が診断の契機となった悪性リンパ腫の 1 例 |
| 生理 | 松田浩明 | 中国中央病院 | 胆嚢癌化学療法中に Trousseau 症候群を発症した 1 例 一超音波所見を中心に |

2021年度 病理細胞部門研修会

- 【開催日時】2022年1月29日(土) 13:00～17:00
【開催方法】Web研修会 (ZOOM ウェビナーにて配信)
生涯教育：専門 20点

【内容】

演題1. がん遺伝子パネル検査～当院での取り組みについて～
講師 河本 涼助 先生 県立広島病院

演題2. がん分子標的治療とCDxの現状
講師 伊藤 拓 先生 ロシユ・ダイアグノスティックス株式会社

演題3. 大学病院の病理検査に携わった半生を振り返って
講師 尾田 三世 先生 山陽女子短期大学



- 【申込方法】研修会カレンダーまたは下記アドレスより事前参加登録をお願いします。
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_MdYDFW8ZRIKjEDx8Arf36w

【申込締め切り】2022年1月28日(金)

【レポート入力期間】2022年1月29日(土) 17:00～2月5日(土) 23:59まで

担当：病理細胞部門

第3回 生理検査部門研修会 ～消化管エコー～

- 【開催日時】2022年1月22日(土) 14:00～15:30
【開催方法】Web研修会 (Zoom使用)
【配信場所】広島市民病院 10階講堂
生涯教育：専門-20点

【内容】

演題1 消化管エコー 基礎編
講師 中本 里美 技師 県立安芸津病院

演題2 消化管エコー 症例編
講師 中迫 祐平 技師 広島赤十字・原爆病院

- 【申込方法】研修会カレンダーまたは下記URLより事前登録をお願いします。
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_1wBEKDP2TjSq1FRz4pxo-Q

【申込締切日】2022年1月6日(木)

【レポート入力期間】2022年1月22日(土)～2022年1月26日(水)

担当：生理検査部門

2021年度 第2回 東部地区一般検査研修会

【開催日時】2021年12月18日（土）14：00～17：00

【開催方法】Web研修会（ZOOMにて配信）

生涯教育：専門 20点

【内容】

演題1：Atelical500の紹介

講師：小谷 嘉彦 先生 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

演題2：悪性細胞の鑑別法

講師：八木 靖二 先生 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 学術顧問

【申込方法】研修会カレンダーまたは下記アドレスより事前参加登録をお願いします。

<https://hiroringi.or.jp/?p=13234>

【申込締め切り】2021年12月17日（金）

【レポート入力期間】2021年12月18日（土）16：00～2021年12月25日（土）

担当：東部地区理事

2021年度 第1回 東部地区血液研修会

【開催日時】2022年1月27日（木）19：00～20：00

【開催方法】Web研修会（ZOOMにて配信）

生涯教育 専門 20点

【内容】

演題1：凝固商品のご紹介

講師：梶原 宣子 先生 シスメックス株式会社 広島支店 学術サポート課

演題2：血小板凝集能検査について

講師：川手 康徳 先生 シスメックス株式会社 学術研究部

【申込方法】研修会カレンダーまたは下記アドレスより事前参加登録をお願いします。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_X20Ra0a_QxuusZAMqhJJCA

【申込締め切り日】2022年1月26日（水）

【レポート入力期間】2022年1月27日（木）20：00～2022年2月3日（水）

担当：東部地区理事

2021年度 第3回 理事会議事録

日時 2021年10月7日(木) 19:30～
場所 ZoomによるWEB会議
出席者 森田会長、米田副会長、有谿副会長、尾田副会長、坂田事務局長、檜山部長、
藤井経理部長、小川渉外法規部長、小松(浩)組織調査部長、中島広報部長、竹野理事、吉井理事、
大塚理事、栗村理事、小松(忠)理事、箕岡理事、
和田理事、桑田理事、宮地理事、柴田理事、梶川理事、永金理事、
水野監事、榎本監事
欠席者 椋理事
書記 箕岡

議 事

<報告事項>

【森田会長】

- 9/19(日)「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2021 広島」から後援のお礼があった
- 自由民主党から推薦支援団体の依頼があり、県内の自由民主党候補の方と自由民主党(比例区)の推薦団体として推薦状を書いた
- 第2選挙区(平口洋衆議院議員)の推薦・支援団体連絡会議(10/5(火)11:00～)の参加依頼があったが諸事情により不参加で連絡した
- 「21世紀、県民の健康とくらしを考える会」第2回役員会が9/16(木)14:00に開催された
「令和3年度県民フォーラムについて」
 - ・開催日時:令和4年1月22日(土)14:00～16:00 予定
 - ・開催場所:広島県医師会館 ※ハイブリット開催
 - ・メインテーマ:新型コロナウイルス感染症に関すること
キャッチフレーズ(案)として
「あなたの感染予防対策で変えられる少し先の未来」
「県民の健康とくらしを with コロナで考える」 の2案を回答した
ハイブリット開催のため、HPなどに広島県臨床検査技師会のアピール等を掲載する形になる
- ワクチン接種の実技講習会が9/12日(日)に開催された
参加者 臨床検査技師62名 救急救命士7名
参加者アンケートからは、研修は良かった16%、非常に良かった84%と好評だった
- タスクシフト・シェア厚生労働大臣指定講習会(広島県)
令和3年12月12日(日) 予定 広島市看護専門学校 定員60名
10月10日(日)実務担当者講習会(岡山市)が開催され、7名参加する
- 臨地実習事業 講習会(中央講習会)10/24、10/31に開催される
小松組織調査部長、柴田理事が参加。
- 令和3年度地域ニューリーダー育成講習会の開催12月は見送り、11月下旬に改めて連絡がある

【事務局(坂田)】

- 8月17日 一斉メールによる大雨被害調査を実施した
8月 1件 自宅床下浸水と納屋損壊(前回常務理事会で報告済)
9月 2件 自宅床下浸水1 納屋浸水1
→被災された方に日臨技の来年度会費免除等の救済を伝える。日臨技への申請は支部長経緯で行うことになっている
- 9月17までに創立70周年記念式典の賞状、お礼状等の発送を完了した
- 9月30日 県委託事業 ワクチン接種の実技研修会での感染性廃棄物の最終処分が9月21日に終了したマニフェスト報告書を山陽レックから受け取った
- 10月2日 会報の発送作業を事務所で行った
9月30日在籍の会員、県会員に対し会報と70周年記念品(クオカード)、会長の記念品送付書を同封した。また賛助会員等に会報を発送した

封筒に「創立70周年記念品在中」と印刷し、ニシキプリントに集荷、発送を依頼した

●賛助会員に関して

8月入会の中外製薬さんから9月中に会費の納入あった

9月21日から広島和光福山営業所移転の連絡があった。電話やFAXの変更は無し

【学術部（樫山）】

学術誌編集委員会

- 『広島臨床検査』 査読終了 編集委員チェックと校正中・・・スケジュール通り進んでいる

学術部門

10月6日 第1回生化学分析部門研修会

14日 広島大学病院 免疫検査勉強会

16日 第2回東部地区生理部門研修会

17日 令和2,3年度新入会員オリエンテーション

18日 第7回 病理細胞研修会「技」

27日 第1回臨床微生物部門研修会

30日 臨床検査総合部門研修会 日臨技中四国支部 残21名/募集80名(10/7)

30日 凝固検査を極める～精度管理から症例まで～

- 広島大学免疫研修会（会員施設オープン研修会）カレンダー&メールマガジン配信

一定条件を満たせば会員施設で行われるWeb研修会も会員に案内していく

- 中四国支部 遺伝子部門研修会（12月予定）

広臨技承認され、企画書を水野支部長・支部学術部長へ提出

- 研修会後のレポートの提出期限超過についての問い合わせ

- 第3回・第4回の生涯教育への途中参加についての問い合わせ

→提出期限厳守、事前の約束なので提出不可での対応

【経理部（藤井）】

2021年9月分

●収入

1) 会費（日臨技より）7,000円×6名=42,000円

2) 委託事業費 広島県より

7月25日開催 新型コロナウイルス感染症のためのワクチン接種研修 633,000円

●支出

1) 村上 健司氏

Webサイト・サーバ保守 141,900円

レポート登録システム 33,000円

2) ドコモ zoomライセンス料1年間 255,750円

●その他

各会計担当者へ中間決算の提出（10月末までに）の連絡をした

【渉外法規部（小川）】

- HIV日曜検査 9月19日実施 検査件数 4件

【組織調査部（小松（浩））】

- 10/17（日）13:00～新入会員オリエンテーション開催（Web開催）

【広報部（中島）】

- 広島臨床検査・広島県医学検査学会抄録集

広告募集中（申込締切10月29日 振り込み・版下締切11月12日）

令和4年1月 発行予定

<地区報告>

【広島地区（栗村）】

- 事業報告・活動報告 なし

【呉地区（柴田）】

- 事業報告

| 開催日 | 事業名 | 参加（レポート提出）数 |
|------------|-----------------------------|-------------|
| 2021/09/08 | 2021年度第1回呉地区細胞診研修会（Webex開催） | 17名 |

- 事業計画

| 開催日 | 事業名 |
|------------|-----------------------------|
| 2021/11/未定 | 2021年度第3回呉地区血液研修会（Webex開催） |
| 2022/01/未定 | 2021年度第2回呉地区細胞診研修会（Webex開催） |
| 2022/02/未定 | 2021年度第4回呉地区血液研修会（Webex開催） |

【東部地区（宮地）】

- 事業報告

| 開催日 | 事業名 | 参加人数 |
|------------|-----------------------------|------|
| 2021/08/21 | 2021年度第1回東部地区一般検査研修会（Web開催） | 45名 |
| 2021/09/11 | 2021年度第1回東部地区生理部門研修会（Web開催） | 24名 |

- 活動報告

- 2021/08/25 第39回広島県医学検査学会 第1回実行委員会（Web）
- 2021/09/17 第1回R-CPC実行委員会（Web）
- 2021/09/24 第39回広島県医学検査学会 第2回実行委員会（Web）
- 2021/10/04 第2回R-CPC実行委員会（Web）

- 事業計画

| 開催予定日 | 事業名 |
|------------|-----------------------------|
| 2021/10/16 | 2021年度第2回東部地区生理部門研修会（Web開催） |
| 2021/12/18 | 2021年度第2回東部地区一般検査研修会（Web開催） |

【有谿副会長】

- 9月29日にZoom接続テストを実施した。54名のアクセスがあった
接続に関しての問題はなかったが、アンケート画面が表示されない事例が1件あった
→考えられる原因は、Zoomのアプリがインストールされておらず、ブラウザから接続した
しばらくはZoomアンケートでレポート提出し、アンケートが表示されない不具合がないか調査し、この間のトラブル事例についてはログで確認し生涯教育点数付与してはどうか。原因がわからない場合は、従来使用していたレポートシステムに戻す
→トラブルについての対応はログで確認し生涯教育点数付与する。研修会時にZoomアンケートについての注意事項のスライドを入れる。原因がわからない場合は、従来使用していたレポートシステムに戻す
- 10月30日開催の中四国支部主催の総合管理部門研修会のZoomの設定について9月30日に説明した。パネリストの接続テストは10月25日に広臨技事務所で行う予定
- 学会テーマ募集は3件あり
- 令和4年度中四国支部学会について
 - ・学会形式について（ハイブリット、現地開催、オンデマンド）
→他の支部学会はすべてオンライン開催。来年度はどの形式にするか未定
 - ・学会サポート会社について P C O (Professional Congress Organizer) リスト
→JTBにハイブリット、現地開催、オンデマンドの3つの開催形式の見積もりをとる

【尾田副会長】

- 研修会フローについて

研修会開催にあたってのフローを作成し、以下のマニュアルを作成中

- ・研修会の事業計画・報告マニュアル
- ・Zoom ウェビナーマニュアル
- ・口座情報管理マニュアル
- ・メールマガジン配信手引/行事予定の入力手引
- ・日臨技登録アップロード方法
- ・事業計画書の一部改訂していく

→完成後に地区理事、学術部門関係者に研修会を開催する。

【水野支部長】

●日臨技精度保証について

現在の精度保証施設認証制度が法改正を受けて、外部精度管理が必須になった為の変更

- ・2部門（臨床化学・血液）の認証から10部門の認証に拡大する
- ・是正改善の積極的な取り組みを評価する
- ・費用は申請後認証されて5万円だったが、申請費用が3万円、認証費用（部門・分野数によって）最大2万円で上限5万円になる
- ・認証期間 2年間（6月1日～翌々年5月31日）
22年3月31日までの施設は、5月31日まで期間延長
今年認証を得た施設は、翌々年5月31日まで認証期間とする
- ・日臨技精度管理調査において、全参加項目（2年分）の90%以上の正解率（日臨技の精度管理調査のみで評価）
- ・今回の法改正では生理部門は精度管理の対象に入っていないが、日臨技では生理部門も4分野ごとに認証を行う
- ・審査する際の禁忌項目について
輸血部門・・・血液型（ABO、RhD）の総合判定が正解していること
微生物部門・・・グラム染色を実施し、調査に参加していること
- ・フォトサーベイだけでの認証に課題はあるが、設定を作成していると何年経っても実施できない。何かできるところからやっていくということで病理、細胞診、生理部門が今回入ってきている
- ・今回の変更点 是正報告書について
検体系では外部精度管理不適合改善記録の提出、フォトサーベイでは不適合改善記録と部内での目合わせを実施し、その記録も報告書として提出
認証を受けた部門・分野の全員で報告会 VTR や当日 PPT 視聴し、確認試験を受ける
- ・精度管理に関する認定保持者や臨床化学、免疫の認定保持者の在籍を認めていく方向であり、日臨技は e-learning の精度管理責任者育成講習会の修了を勧めている
- ・今年度の申請は、年度末くらいから始まる予定。正式に決まり次第連絡をする
- ・精度管理に係る原資・費用を診療報酬に載せるという考えがあるが、多くの施設がこの認証制度に参加することが必須。診療報酬に載るためには実績が必要で多くの施設に認証取得の周知をお願いする

<討議事項>

【森田会長】

- 日臨技『災害対策支援規程』等および当該規定に基づく都道府県技師会との協定締結のための説明会の開催について（参加者推薦依頼）→ 坂田事務局長・米田副会長を推薦
令和3年11月25日（木）18時より開催
 - ・中四国地区の災害対策の検討・提案（9/21 中四国情報共有会議）
中四国各県でマニュアル作成は進んでいないので、日臨技のひな形も参考にしながら、中四国で骨組みやフローなど共有できることがあれば協力し、細かい部分については各県のオリジナルで進めていく

【事務局】

- 事務員 高橋さんが10月末で退職される
募集するにあたり、時給と交通費について待遇の見直しを検討した。
現在の時給 950円、交通費 実費支給（上限10,000円）
→病院の事務職賃金に倣い、時給 1,100円、交通費 実費支給（上限20,000円）に変更・承認
- 2022年新春祝賀会

ANA クラウンプラザホテル広島を2022年1月15日で予約
→新型コロナウイルスの感染の今後の状況が不明なので中止することを承認した。

【学術部】

学術誌編集委員会 なし

学術部

●生理検査部門員 任期途中での交代について

交代・退任は部門長から報告され、理事会で承認を得る必要があり、再度部門長に周知する

- ・JA 広島総合病院 今澤技師から北村技師に交代 (2021.7.1~)。承認された。
- ・JA 吉田総合病院 江藤技師 部門員辞退 (部門長と後任の必要性を協議)。次期部門員の募集が近いため 欠員状態でいくことで承認された

●HIROSHIMA LAB LIVE TOUR 2021

- ・賛助会員企画案内を広臨技メルマガより発信 10/1 時点 8 社要望
内容企画→湊田部門長
- ・収録データのリンクを広臨技 HP へ貼付の要望→要審議 (無料企画で賛助会員に差が発生)
- ・生涯教育点数は付与しない

【広報部】

●70 周年記念誌について

- ・令和 4 年 3 月発行する
- ・広告募集の有無 (40・60 周年記念誌広告無し、50 会誌記念号広告有り)
→予算で対応できるので広告無しで承認

【東部地区 宮地・桑田理事】

10 月 4 日 第 39 回広島県医学検査学会の第 2 回実行委員会議を実施した。

《進捗状況》

①会場準備 (2 日間予約)

- ・2 月 19 日 (土) 会場準備・配信テスト。
- ・2 月 20 日 (日) 午後 学会

②タイムスケジュール

- ・一般演題
- ・広臨技より会員へお知らせ (タスクシフトについて 5~10 分)
- ・R-CPC (45 分×2 題予定)

③一般演題

- ・速報 10 月・11 月号に投稿
- ・演題募集締切 : 10 月 22 日 (金) に延長
- ・抄録締切 : 11 月 30 日 (火)
- ・本日の時点で、申込 3 件+東部地区より 2 件の申込み予定

④抄録集

- ・表紙の画像は現在 3 枚まで候補を絞っている
- ・9 月 7 日広告募集を開始した (中島広報部長)

⑤趣意書提出団体

- ・広島県医師会、三原市医師会

⑥R-CPC

- ・第 1 回、第 2 回の R-CPC 実行委員会を開催
- ・委員は、尾田副会長、樫山学術部長、昨年の委員 (湊田技師・徳永技師・西村技師)、東部地区各学術担当 7 名、永金 (会計)、桑田
- ・症例 2 例決定 (45 分×2 題 or 30 分×2 題 : 10 月中旬までに決定)
- ・症例出題施設の所属長宛てに「データ使用許可願い」を提出する。現在準備中

《討議事項》

- ①趣意書・予算書 (資料) の承認

- ・ 予算書の講師料は今回 R-CPC が別会計のため発生しないため講師料は削除
 - ・ Web カメラ、スタンド、パーテーションを新規購入する
- 承認

《その他》

- ・ 賛助会員のために、ランチョン・機器展示に代わるものを検討中

以上



広報部連絡・専用 E-Mail < koho@hiroringi.or.jp >
次号速報の原稿〆切は 12月15日です

